

令和7年7月19日(土)~9月7日(日)

戦後80年平和資料展

「8.11久留米空襲を語りつなぐ」

終戦から80年。戦争を体験した方の証言や資料が急速に失われつつある一方で、世界では紛争や戦闘が繰り返され多くの命が犠牲になっています。そんな時代だからこそ、戦争の悲惨さや理不尽さを改めて学び、平和の尊さと命の大切さを次世代へとつないでいくことが大切です。

その一歩となるようにと願って、展示会を開催しました。



展示会場（正面から）



会場全体の様子



久留米空襲で使用された焼夷弾の模型と空襲後の市街地





戦時中の暮らしの再現



せんになんばり
兵士の無事を願う千人針チョッキ



いもん
戦地への慰問の品



とっこう
よかれん
特攻にも出撃した「予科練」の制服



しょうしゅうれいじょう ぼうどく
招集令状や防毒マスクなども展示



武器を作るために金属が回収され、色々な物が陶器で作られました



配給に使われた切符や通帳



米軍が戦意喪失を目的に、日本国民に向けてまいたビラ



久留米空襲を体験された方の証言DVDも上映



戦時中は思想や生活などが統制されました



戦時中に使われた教科書



当時13歳の少年の日記にも空襲の様子が書かれています



久留米空襲で焼失した市街地



空襲による焼失区域の資料も合わせて展示



犠牲者の体内から火葬時に発見された爆弾片 かそう

令和7年度久留米市立六ツ門図書館展示コーナー企画展
戦後80年平和資料展

8.11 KURUME 1945 . 8.11
久留米空襲を語りつなぐ

令和7年7月19日(土)～9月7日(日)
10時～18時 (毎週水曜日・第4木曜日休館)
六ツ門図書館展示コーナー (くるめりあ六ツ門5階)

YouTubeで動画もご覧いただけます。
「8.11久留米空襲をかたりつなぐ」
で検索してみてください。

◆関連イベントの様子



関連イベント① 六ツ門図書館司書による「平和のおはなし会」



関連イベント② 新収蔵資料紹介「故郷の妻へ、戦地ビルマからの手紙①～③」



関連イベント③ 「戦災死者慰霊式に折鶴を」



慰霊式での千羽鶴奉納

会期中、多くの方に鶴を折っていただき、平和を願う折鶴は、慰霊式までに2,000羽を超え、最終日には2,829羽にのぼりました。この折鶴は、慰霊式で奉納させていただきましたが、改めて3,000羽の千羽鶴に仕立て、修学旅行で長崎を訪れる金丸小学校の子ども達により、長崎原爆資料館へ納めていただきます。

戦後80年平和資料展

太平洋戦争末期の昭和20年7月に米軍が撒いた伝単(敵国の戦意喪失を目的として配布するビラ)

8.11 久留米空襲を 語りつなぐ8.11

久留米市立六ツ門図書館展示コーナー

開館:10時～18時 定休日:毎週水曜日・第4木曜日

主催 久留米市・久留米市教育委員会・ピースフルくめ推進協議会
後援 西日本新聞社・読売新聞西部本社・朝日新聞社・毎日新聞社

入場無料



2025.
7.19 SAT → 9.7 SUN

写真 焼夷弾投下により燃える久留米市街(1945年8月11日午前10時16分過ぎ)(米国マクスウェル空軍基地歴史資料室所蔵・T藤洋三氏提供)

久留米市立六ツ門図書館展示コーナー

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町 3-11 くるめりあ六ツ門5階 TEL | 0942-27-9281 FAX | 0942-27-7281

■ JR久留米駅から徒歩約15分 ■ 西鉄久留米駅から徒歩約10分 ■ バス停「六ツ門・シティプラザ前」から徒歩約2分
■ くるめりあ六ツ門地下駐車場・トラストパーク六ツ門駐車場にご駐車の場合、「くるめりあ六ツ門」利用サービスとして2時間無料になります。
展示コーナーカウンターで、お待ちいただいた駐車券に利用証明スタンプを押印いたします。その後、1階インフォメーションカウンター(ドラッグストア斜め前)にて割引処理をご依頼ください。



展示コーナー情報は
こちらから

8.11 久留米空襲を 語りつなぐ

終戦から80年。戦争を体験した方の証言や資料が急速に失われつつある一方で、世界では紛争や戦闘が繰り返され多くの命が犠牲になっています。

そんな時代を生きる私たちは、戦争の悲惨さや理不尽さを改めて学び、平和の尊さと命の大切さを次世代へとつないでいくことが大切になっています。

本展では、空襲の事など戦争が生活に深く入り込んだ時代の暮らしを中心に、様々な資料を紹介しています。資料から当時の暮らしを感じ、戦争や平和について考えるきっかけにいただければ幸いです。

関連イベント①

■六ツ門図書館による『平和のおはなし会』

～紙芝居や絵本の読み聞かせ～

日時 8月10日(日) 14:30～15:10

会場 六ツ門図書館展示コーナー 昭和のおうち前

定員 30名程度 ※事前申し込み不要 先着順

関連イベント②

■新収蔵資料紹介

～戦地からのハガキなど初公開の資料を紹介～

- ◆7/3(木)～7/29(火) 故郷の妻へ、戦地ビルマからの手紙①
- ◆8/1(金)～8/31(日) 故郷の妻へ、戦地ビルマからの手紙②
- ◆9/2(火)～9/31(火) 故郷の妻へ、戦地ビルマからの手紙③
- ◆10/3(金)～10/30(木) 海を渡った写真 ～旧日本軍人の遺留品～
- ◆11/1(土)～11/30(日) 篠山国民学校の4年生へ～ビルマ戦線からの便り～

久留米市立 六ツ門図書館展示コーナー

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町3-11 くるめりあ六ツ門5階

TEL.0942-27-9281 FAX.0942-27-7281

■JR久留米駅から徒歩約15分 ■西鉄久留米駅から徒歩約10分

■バス停「六ツ門・シティプラザ前」から徒歩約2分

■くるめりあ六ツ門地下駐車場・トラストパーク六ツ門駐車場にご駐車の場合、「くるめりあ六ツ門」利用サービスとして2時間無料になります。館内カウンターで駐車券に利用証明スタンプを押印いたしますので、その後、1階インフォメーションカウンターにて割引処理をご依頼ください。



◆竹村逸彦氏の「軍国少年日記」◆

終戦の年に14歳だった竹村氏が過ごした日々がつづられている日記。学校の試験や友達のことなども書かれていて、今と変わらぬ少年時代の様子が窺えるが、8月11日の久留米空襲の日記には緊迫した状況が生々しくつづられている。



◆戦地へ向う若者◆

家に招集令状が届き、戦地へ向う時の様子。出征兵士を出した家は、日の丸等を掲げて武運長久(武人としての命運が長く続くこと)を祈りながら送り出した。



◆戦時中の服装◆

頭や顔・首を防空頭巾で守り、国民服を身に著け、肩からは雑糞(ぎつもの)と呼ばれる布製のカバンをかけ、必要な物を入れて持ち運んだ。

関連イベント③

■『戦災死者慰霊式に折鶴を』

～平和を願う想いを込めて～

毎年8月11日10時30分から小頭町公園の「戦災死者之霊碑」前で空襲の犠牲者に対する慰霊式が行われています。本会場内で折っていただいた折鶴は、千羽鶴にして慰霊式で記念碑に捧げます。



展示コーナー情報は
こちらから

音声コード